

## ■ 予防的な保全を進めるメンテナンスサイクルの構築



- ・ 道路構造物の計画的な点検により早期に損傷を発見し、重大な損傷に至る前に対策を実施する「予防保全型」の維持管理により、道路ストックの長寿命化の取り組みを強化



なしまはし  
**■ 名島橋〔国道3号〕**  
 1933(昭和8)年開通:80歳  
 所在地:福岡県福岡市

- 主な修繕履歴
- S49: 橋台・床版修繕《満41歳》
  - S59: 橋脚基礎補強《満51歳》
  - H19~H25: 床版等修繕  
 (毎年1径間毎修繕)  
 《満74歳~》

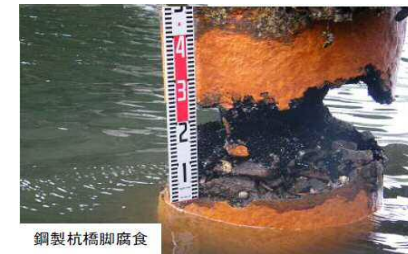
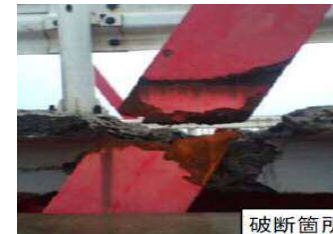


# 道路メンテナンス総力戦

～ 本格的なメンテナンスサイクルを始動 ～



## ■ 静かに危機は進行している・・・。



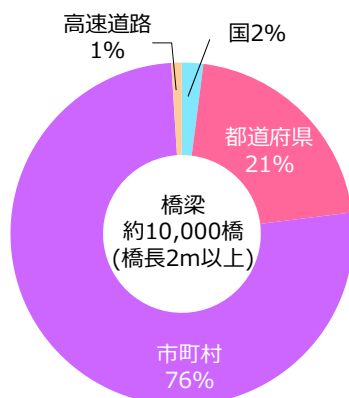
- ・ 高度経済成長期に建設された橋梁などの道路構造物は、今後高齢化が急速に進行
- ・ 道路構造物の計画的な点検や、メンテナンスに取り組むことが必要

# 道路メンテナンス総力戦

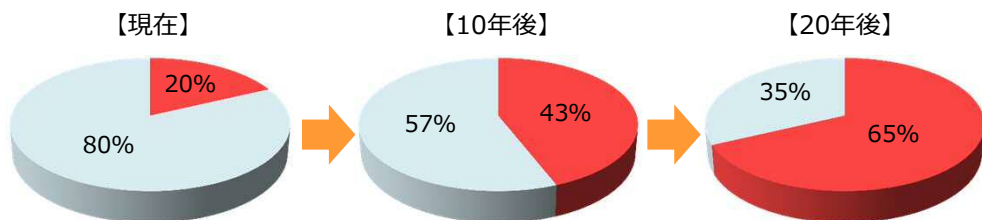
## ～ 道路メンテナンスの取り組み ～

### ■ 道路構造物の高齢化が進行

- ・長崎県内の橋長2m以上の橋梁は約1万橋
- ・そのうち、約7割を市町村が管理
- ・高度経済成長期に、集中的に建設された橋梁などの道路構造物は、今後急速に高齢化し、建設後50年経過する橋梁が10年後には4割以上、20年後には約7割になる見通し



■ 道路種別別の橋梁数 (割合)

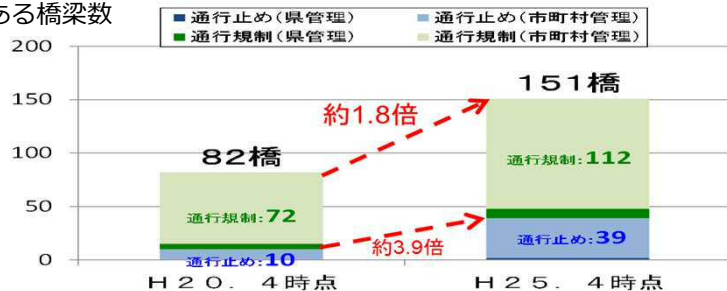


■ 建設後50年以上経過の橋梁の割合

- ・九州管内で平成25年4月時点の、通行止めや重量制限などの通行規制されている橋梁 (橋長15m以上) は、151箇所 (全国で約2,000箇所)



### ■ 通行規制がある橋梁数



注) 通行規制等は、老朽化による損傷や旧設計条件の使用等による重量制限や通行止め  
 ※出典: 国土交通省九州地方整備局調べ

### ■ 最後の警告-今すぐ本格的なメンテナンスに舵を切れ

- ・社会資本整備審議会道路分科会の家田会長より太田国土交通大臣へ「道路の老朽化対策の本格実施に関する提言」を手交 (H26.4.14)



### ■ 5年に1回、近接目視により点検

- ・法令改正により、国・県・市町村道を含め5年に1回の頻度で近接目視による点検を規定。(H26.7.1施行)

### ■ 道路メンテナンス会議の発足



### ■ メンテナンス技術者育成研修の実施

- ・直轄職員及地方自治体職員を対象に、点検・診断技術の向上を図るため、メンテナンス研修を開催

